

## 1. 研究指導応募(仮登録)資格

研究指導応募資格は、2年生全員とそれ以前の学生で研究指導未登録者とする。

## 2. 研究指導所属(本登録)資格

研究指導に仮登録した者で、2年生後期までに次の履修要件を満たした者は研究指導に所属(本登録)することができる。

- 1) 基礎演習2単位
  - 2) 共通専門基礎科目(人文・社会系)、英語その他の外国語から16単位以上
  - 3) 共通専門基礎科目(数学系)、経済学、経済史、統計学、経済原論Ⅰ、経済原論Ⅱから10単位以上
- ただし、経済原論Ⅰ又は経済原論Ⅱを修得しておくこと。

従って、研究指導に仮登録されても、2年生後期までに上の履修要件を満たさない場合は、本登録できないことになる。

## 3. 募集定員

学生定員を開設される研究指導教員数で除した商とし、端数は切り上げる。

## 4. 募集方法

第1回目の応募締切後、定員を超えていない教員に申し込んだ学生については、所属を決定する。定員を超えた教員は選考を行い、所属を決定する。

第3回目までは第1回目と同様の方法で応募選考を行うが、第3回目からは定員に満たない教員でも、受け入れを拒否することができる。

※ゼミによっては、3回目の募集を行わないことがある。

第3回目までに所属が決定しない学生は、来年度に再度応募するか(この場合は卒業が1年延期)又は、研究指導に所属しないことを決定する。

## 5. 研究指導に所属しない場合

研究指導応募時、又は途中で研究指導に所属しなくなった学生は、専門科目からさらに16単位を履修しなければならない。

## 6. 所属学生の除籍について

研究指導教員は、学生の勉学状況を見て研究指導履修1年目の9月末と3月末、及び2年目の終了時(卒業は半年延期)に研究指導所属から除籍することができる。